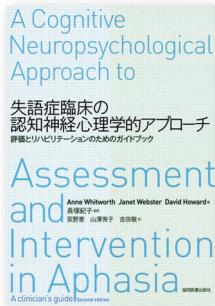


著書紹介

著者自らが新刊を紹介します。



失語症臨床の認知神経心理学的アプローチ 評価とりハビリテーションのためのガイドブック

健康医療科学部・教授・吉田 敬(共訳)

- ▶B5判 ▶461ページ ▶協同医書出版社
- ▶6,300円+税 ▶2015年11月30日発行
- ▶失語症臨床における認知神経心理学的アプローチで著名な著者たちによる入門書の翻訳本。
- 本アプローチに基づく失語症の評価方法の紹介に加え、評価結果に基づいて、どのようにリハビリテーションを行っていったらよいか具体的に紹介している。



グレース・オブ・モナコ (スクリーンプレイシリーズ 174)

文学部・教授・橋木 勇作(共著)

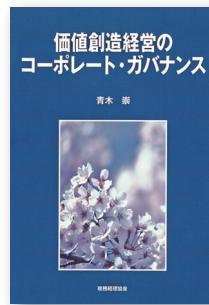
- ▶B6判 ▶163ページ ▶フォイン スクリーンプレイ事業部
- ▶1,600円+税 ▶2015年8月1日発行
- ▶ニコールキッドマン主演の2014年度カンヌ国際映画祭オープニング作品である映画「グレース・オブ・モナコ 公妃の切り札」の英語および日本語訳で編集した完全セリフ集。セリフの英語の注釈および日本語訳と「この映画の英語について」のコラムで英語学による分析を担当した。



大正デモクラシーと貴族院改革

交流文化学部・教授・西尾 林太郎

- ▶A5判 ▶398ページ ▶成文堂
- ▶5,400円+税 ▶2016年3月20日発行
- ▶大正デモクラシーは、男子普選を衆議院に導入させ、議会におけるねじれを解消し衆議院優位の政党政治を要求したが、貴族院では研究会なる最大会派を中心に改革に抵抗した。本書は政治学者吉野作造と憲法・行政法学者美濃部達吉の視点から、明治憲法下最大の上院改革について論ずる。



価値創造経営のコーポレート・ガバナンス

キャリアセンター・元助教・青木 崇(兵庫県立大学)

- ▶A5判 ▶244ページ ▶税務経理協会
- ▶4,800円+税 ▶2016年3月30日発行
- ▶本書は博士論文をまとめたものであり、価値創造経営に着目し、価値創造経営をベースとした経営理念を実践していくためのコーポレート・ガバナンスに焦点を当てて、経営者と従業員が同じ方向を向いて責任ある経営を行っていくための実践的条件について考察を行った。